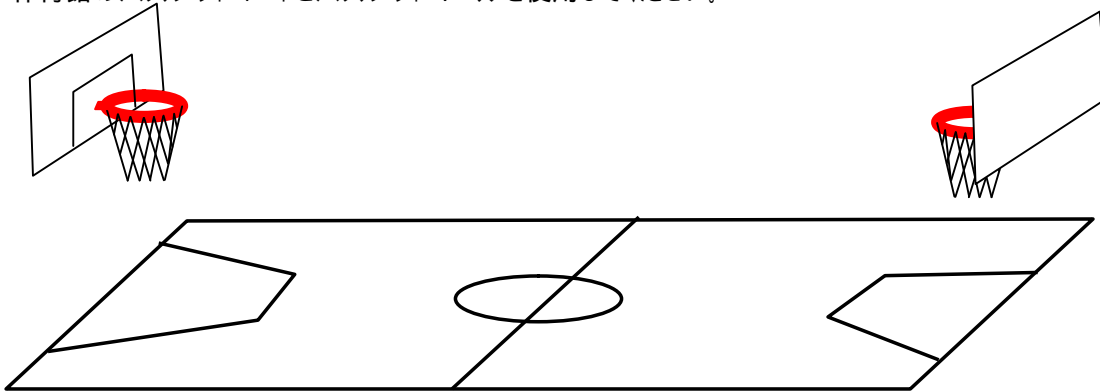


# 「3対3オールコートバスケットボール」

体育館のバスケットコートとバスケットゴールを使用してください。



親チームと子チームに分けた場合は、「親対親・子対子」でゲームをしてください。

「親対親・子対子」のように、習熟度別に分けた場合は、技能の高い「親チーム」同士、また技能の低い「子チーム」同士が対戦するようにします。これは技能の低い児童の学習の機会を保障する方法です。

3人のチームはゲーム人数がちょうどよいので、ローテーションの必要はありませんが、4人以上の場合は、次のようにローテーションするとよいです。

## 4人チーム用( 印が出場選手)

ゲーム \ ゼッケン	1番	2番	3番	4番
1ゲーム	1			
2ゲーム		2		
3ゲーム			3	
4ゲーム				4

## 5人チーム用( 印が出場選手)

ゲーム \ ゼッケン	1番	2番	3番	4番	5番
1ゲーム	1				
2ゲーム		2			
3ゲーム			3		
4ゲーム				4	
5ゲーム					5
6ゲーム	1				
7ゲーム		2			
8ゲーム			3		

5年もどる

6年もどる